

議員が 注目の 議案！

16 議案を審議
全議案を原案通り可決



詳しくは
議会 HP へ

「子育て・交流テラスわっこ」 内装工事 イオンに代理施工を委任

今秋開店予定のイオンスタイル諏訪の中に設置する、「子育て・交流テラスわっこ」の内装工事について、イオンリテール(株)中部カンパニーに代理施工を委任する協定書が締結されました。工事費は1億3640万円で、本協定を締結した後、速やかに着工し、本年10月末を工事完了の見込みとしています。工事費は当初予算より約350万円抑えられます。

店舗と一体的に建設工事

「わっこ」はイオンリテール(株)が管理する商業施設内への整備となることから、店舗と一体的に建設工事を進めるための随意契約とし、イオンリテール(株)に工事を委任するものです。材料を一括調達することで材料費が割安となり、店舗

工事と同時に進めることで既存人員と兼務することができ、効率化できます。

工事は現在のごとく計画通り進められる見込みで、進捗状況や品質管理については、工程会議に町職員が参加し確認していきます。

情報公開し町民負担増にならないよう慎重な対応を

生活文教常任委員会では、「協定は事業を進めるため必要な手続きだが、一方、議会で議論が重ねられ、事業の進め方、透明性、町民への説明責任に関する附帯決議がなされた経緯がある。工事執行後も適切な管理や情報公開に努めていただき、町民負担が増大することがないよう慎重な対応を求め賛成」との討論がありました。

「わっこ」は約100坪の広さで、乳幼児から園児・保護者が安心して過ごせる遊び場、小学生や高校生・一般の方が気軽に憩えるよう多目的スペースが設けられます。



「わっこ」内のイメージ図

下諏訪町宿泊税交付金 基金を設置

下諏訪町では観光振興を図る事業の財源に充てるため、下諏訪町宿泊税交付金基金を設置します。長野県宿泊税市町村交付金として長野県から交付される金額のうち、一般会計歳入歳出予算で定める範囲内の金額を基金として積み立てます。

宿泊税交付金は下諏訪町独自の利用方法としてオーバートーリズム対策としての臨時駐車場の対応やNHKの連続テレビ小説「巡るスワン」の舞台となる諏訪湖周辺に来訪されるお客様に対しての情報発信ツールの制作などの事業に利用できないか

検討しています。

宿泊税は低額の宿泊施設には割高となり、基金積立は2年分と使い勝手が悪いため反対。基金活用で観光振興につながるため賛成との討論がありました。

【豆知識】宿泊税ってなに？

宿泊税は、地方税法に基づく「法定外目的税」の一種で、長野県が条例で独自に定めて課税する税金です。旅行者が宿泊施設に宿泊する際に、宿泊料金に応じて課税され、宿泊施設が徴収して長野県に納付します。消費税や入湯税とは異なり、使い道が特定の目的に限定されているのが特徴です。



宿場の趣が残る旅館と中山道

第4分団の小型動力ポンプ積 載車及び小型ポンプを更新

下諏訪町消防団第4分団のポンプ積載車と小型ポンプは使用期間が25年を経過しました。

新車両は、昨年度更新した第7分団の車両と同様の「ナイトスキーン」を搭載し、装備をより多く効率的に積載できるように荷台両側にシャッターを整備しました。消火ホースも10本更新されます。旧可搬積載車は入れ替えに伴い、官公庁オークションに出品します。

今回、消防車両が更新されることにより、火災や自然災害などの緊急時における消防活動の迅速化と安全性の向上が期待されます。最新の装備を備えた車両の導入により、消防団員の活動環境も改善され、より効率的で確実な消火・救助活動が可能となります。



下諏訪町税条例一部改正

国の令和8年度税制改正による、物価上昇に連動した基礎控除等の新仕組み創設、所得税の課税最低限の特例的な引き上げ、自動車関係諸税の見直し、防衛特別所得税の創設などへの対応のために条例改正するものです。

国が創設する防衛特別所得税への対応も含まれているため反対。町の税収には影響なく、町民負担増もないため賛成との討論がありました。

国保財政調整基金に 2000万円積み立て

令和7年度国民健康保険特別会計補正予算は、令和7年度決算で余剰金が出る見込みのため、国保財政調整基金に2000万円積み立てます。

令和7年度は高所得者があつたこと、全体的に所得の増加もあり国保税収が増額したことにより余剰金が発生したため、積み立てられます。令和7年度末の基金の残高は約3003万円となります。

令和8年度下諏訪町一般会計補正予算 町民生活を支える施策を審議

令和8年度下諏訪町一般会計 補正予算(第1号)

長野県が実施する「都市計画道路・赤砂東山田線整備事業」の事業協力者向け宅地造成整備費用3178万3000円を支出する内容です。

R9年3月までに宅地分譲を開始する必要がありますが、6月中の事業着手を予定しているため、本会議初日に即決を求められ、審議の結果、全員の賛成で可決しました。



宅地分譲するニデック社宅跡地

令和8年度下諏訪町一般会計 補正予算(第2号)

一般財団法人自治総合センターから250万円、公益財団法人長野県市町村振興協会から200万円、合計450万円の交付を受け「下諏訪町補助金等交付規則」により第4区へ250万円、第9区自主防災会へ200万円を補助するものです。

第4区では、公会所の備品として、テーブル、イス、ホワイトボード、プロジェクター等を整備。第9区公会所及び第9区消火栓付近へ消火栓ホースやLED投光器を整備し初期消火活動の安全性向上や夜間の避難誘導等防災活動の円滑化を図るものです。

また、役場窓口の電話受付時間変更に伴い自動音声で対応するため電話交換設備へ「音声応答転送装置」の導入に約150万円など、総額約1455万円を補正するものです。全員の賛成で可決しました。